

アート∞リンク プロジェクト

画像生成AIを活用したアートづくりによる障害者と地域社会の交流促進事業

画像生成AIセミナー報告書 (2024年度日本財団助成)

はじめに

画像生成AIを活用したアートづくりによる障害者と地域社会の交流促進事業として、画像生成AIセミナーを4回開催することを計画し、実施しました。

参加者120名余りと、AIやメディアアートに興味を持つ方、障がい者、障がい支援者、教育関係者、企業、行政関係者など、さまざまなバックグラウンドを持つ方々が集まりました。最新技術を活用した表現に対する関心の高さが伝わってきました。

皆さん画像生成AIを使うことが初めてという人も多く、最初は戸惑っていましたが、グループに分かれて最新の画像生成AIを使って、各自の「夢」を掘り下げ、イメージを具現化してきました。

お金持ちになりたい、おいしいご飯をたくさん食べたい、いろんな場所に旅行にいきたい…そんな夢を見てくれるAI。まるでドラえもんのひみつ道具です。

皆さん、AIと対話しながら少しづつプロンプトを調整しながら、

「この光の感じ、ちょっと違うな…」

「色合いをもう少し柔らかくしてみよう!」

「この建物のデザイン、未来感あっていいね!」と、グループで意見交換し、画面の中で、夢がどんどん形になっていきました。

初めて出会った皆さん協力して作品を作りあげていく過程は、事業目標の一つ、「アート活動を通じ、障害者、健常者、性別など環境、立場を超えて共に活動し、相互理解や交流を促進する」ことに繋がり、新しい交流の輪が広がっていくことを確信させてくれるものでした。

また、「夢を言葉にすることが、夢を叶える第一歩」と言われることがありますが、AIを使えば、その夢を目で見ることができます。画像生成AIアートの大きな可能性感じることができました。最後には第1回 ツナガル・ヒロガル アート∞リンクコンテストへの作品応募する人やグループもありました。

今後もアート∞リンクプロジェクトとして様々なセミナーやイベントを開催しながら、それぞれが持つ個性や能力を互いに尊重し楽しみながら、アートをもっと生活の中に活かすことで「人と人が活かしあう社会」の実現を目指します。

画像生成AIセミナー（基礎編）概要

セミナー名	画像生成AIセミナー（基礎編）
開催日時	2024年9月25日(水) 13:30～15:30
開場	松江テルサ 中会議室
参加費	無料
参加人数	40名
講師	桑谷謙吾 氏
画像	
概要	<p>画像生成AIを始め、生成AI全般の基礎的な知識やAIの種類などをご紹介いただきました。アート制作に限らず、日常の中で生成AIをどのように活用していくか、具体例を紹介していただきながら学びました。</p>

セミナーの様子



画像生成AIセミナー（基礎編）セミナー資料

生成AIの基礎と画像生成AIを活用したアート制作セミナー入門

令和6年9月25日（水）13：30～15：30
場所：松江テルサ中会議室
株式会社アイティ 専務取締役 桑谷 謙吾

セミナーの目的

画像生成AIを活用したアート制作
～自分の表現したいことを実現する～

セミナーの構成

- 自己紹介と生成AIの活用実績
- 第1部 未来を創る魔法：AIって何だろう？
- 第2部 AIの世界を開けよう：知ればもっと便利になる生活
- 第3部 絵心ゼロでもアーティストに：画像生成AIの秘密
- 第4部 さあ、創造しよう：はじめてのAIアート体験
- 第5部 もっと知りたい！AIアートの世界：Q&A

3

モノづくり、開発が大好き



2

4

自己紹介と生成AIの活用実績

現職

- | | |
|-------|---|
| No.01 | Google X(Mountain View, CA)
プロダクト開発部門のエンジニア
https://x.company/ |
| No.04 | ピクシーダストテクノロジーズ株式会社
プロダクト開発支援
https://pixiedusttech.com/ |
| No.02 | 株式会社サトウ
ホームページ作成、ネット通販
https://www.it-shimane.co.jp/ |
| No.05 | その他（支援関係）
島根県よろず支援拠点、
商工会議所アドバイザー等
https://www.yorozu-shimane.go.jp/ |
| No.03 | 株式会社アイティ
AI, DX関連システム開発
https://shimane.ai/ |

5

生成AIを活用した実績

通信衛星の軌道修正自動プログラムを開発



国際特許出願中（メーカーと共同開発）
アメリカ、ドイツ、フランス、イギリス、中国

AIを活用したプロダクト開発

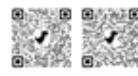
- 2月28日～3月3日サンノゼ
- 7月25日～7月29日シンガポール
- 10月3日～10月6日台北
- 2025年、チューリッヒ、ブラハ、ブリュッセル
- その他、チャットボット、自動制御装置等

6

第1部 未来を創る魔法：AIって何だろう？

1 AIの簡単な説明と身近な例

- 「インターネット広告」と「自動車の自動運転」



2 生成AIの驚くべき能力とその種類

- コンテンツ系生成AIと検索系生成AI
<https://openai.com/> / <https://claude.ai/>
<https://www.perplexity.ai/> / <https://www.genspark.ai/>



3 あなたの日常をちょっと楽しくするAI活用法

- 今その場所であるもので実践してみる
- Google事例：<https://inthecloud.withgoogle.com/genai-case-study/dl-cd.html>
- SoftBank事例：<https://biz.tm.softbank.jp/pg14990-web-doc-entry-generative-ai.html>

7

第2部 AIの世界を開けよう：知ればもっと便利になる生活

1 アートとは何か：自己表現の形

- 自分の表現したいこと実現すること
- 実践「模倣してみる」<https://v0.dev/>



2 AIが可能にする新しい表現方法

- 言葉を伝えることで実現できる
- 実践「Copilot」「Chat GPT」を使ってみる



3 「伝えたいこと」から始まるAIアート制作

- 実践「Copilot」を使ってみる
- いろいろと言葉で伝えてみる

8

画像生成AIセミナー（基礎編）セミナー資料

第3部 絵心ゼロでもアーティストに：画像生成AIの秘密

01 画像生成AIの舞台裏：どうやって絵を描くの？

Googleのサービスであるimage-fxを使ってみる
<https://aitestkitchen.withgoogle.com/ja/tools/image-fx>



02 魔法の呪文「プロンプト」：AIに思いを伝える方法

実践 「まずは、自分の言葉で伝えてみる」
コツ 「AIにプロンプト作ってもらう」「できるだけ具体的に伝える」

03 誰でも今すぐ始められる！画像生成AIサービス

2025年9月25日時点で最強のimage-fx
その他のサービス
<https://www.midjourney.com/home>
<https://ja.stability.ai/stable-diffusion>



9

第4部 さあ、創造しよう：はじめてのAIアート体験

01 サービスによって、出来上がるものの特徴がことなる

02 「空飛ぶ猫」から「未来都市」まで：みんなで楽しむ画像生成

驚きの瞬間：自分の言葉が絵になる感動を共有しよう

10

第5部 もっと知りたい！AIアートの世界：Q&A

01

疑問解決タイム：何でも聞いてみよう

02

次回への期待：もっと深めるAIアートの可能性

11

ご清聴ありがとうございました



画像生成 AI セミナー（基礎編）アンケート結果

参加者の属性やニーズ、満足度を把握するため、セミナー終了後にアンケートを実施しました。（未回答あり）

1. 基本情報

◆ 年齢層

・20代…8名 ・30代…6名 ・40代…8名 ・50代…7名 ・60代以上…2名

◆ どこで本セミナーを知りましたか

・チラシ…15名 ・紹介…12名 ・SNS…0名 ・その他…8名

2. セミナー全体について

◆ セミナー全体の満足度を教えてください。

・非常に満足…7名 ・満足…5名 ・普通…10名 ・やや不満…0名 ・不満…0名

◆ セミナーの内容は理解しやすかったですか？

・非常に理解しやすい…7名 ・理解しやすい…12名 ・普通…6名 ・少し難しかった…6名 ・難しかった…1名

◆ セミナーの進行ペースはどうでしたか？

・早すぎた…1名 ・やや早かった…3名 ・適切だった…26名 ・やや遅かった…1名 ・遅すぎた…0名

◆ セミナーで最も役立った（印象に残った）ものはどれですか？

▶ 生成AIの種類や使い分け方、具体的なサービスなどの紹介 など

3. 内容について

◆ セミナーで紹介された生成AIの技術やツールについて、興味を持ったものはありましたか？

▶ ChatGPT、GammaAI、オートパイロットエージェントなど

◆ セミナーの内容は実務などに役立ちそうですか？

・非常に役立つ…6名 ・役立つ…12名 ・普通…12名 ・あまり役立たない…1名 ・全く役立たない…1名

4. 講師について

◆ 講師の説明は分かりやすかったですか？

・非常に分かりやすい…9名 ・分かりやすい…15名 ・普通…8名 ・分かりにくい…0名 ・非常に分かりにくい…0名

◆ 講師の対応や質疑応答の時間は十分でしたか？

・非常に良かった…10名 ・良かった…15名 ・普通…7名 ・良くなかった…0名 ・非常に良くなかった…0名

画像生成 AI セミナー（実践編）概要

セミナー名	画像生成AIセミナー（実践編）
開催日時	2024年11月5日(火) 13:30～15:30
開場	松江テルサ 中会議室
参加費	無料
参加人数	34名
講師	桑谷謙吾 氏
実際には、画像生成AI(Adobefirefly)を使い、AIに指示(プロンプト)の内容や、様々なAIを連携させるなど、工夫の仕方を紹介いただき、私たちのイメージに近い画像が生成される方法を学ぶことができました。	

セミナーの様子



画像生成AIセミナー（実践編）セミナー資料

生成AIの基礎と画像生成AIを活用したアート制作実践セミナー入門

令和6年11月5日（火）13：30～15：30
場所：松江テルサ中会議室
株式会社アイティ 専務取締役 桑谷 謙吾

セミナーの目的

プロンプト×画像×動画を使えるようになる

自己紹介と生成AIの活用実績

現職

- | | | | |
|-------|--|-------|---|
| No.01 | Google X(Mountain View, CA)
プロダクト開発部門のエンジニア
https://x.company/ | No.04 | ピクシーダストテクノロジーズ株式会社
プロダクト開発支援
https://pixiedusttech.com/ |
| No.02 | 株式会社サトウ
ホームページ作成、ネット通販
https://www.it-shimane.co.jp/ | No.05 | その他（支援関係）
島根県よろず支援拠点、
商工会議所アドバイザー等
https://www.yorozu-shimane.go.jp/ |
| No.03 | 株式会社アイティ
AI, DX関連システム開発
https://shimane.ai/ | | 名前：桑谷謙吾（くわにけんご）
1977年出雲市生まれ。
甲子園で話題となった大社高校出身。
好きな言葉「一陽を照らす」
人生はいつも四面楚歌。常に逆転を狙っている。 |

3

生成AIを活用した実績

通信衛星の軌道修正自動プログラムを開発



国際特許（メーカーと共同開発）
アメリカ、ドイツ、フランス、イギリス、中国
AIを活用したプロダクト開発セミナー
2月28日～3月3日サンノゼ
7月25日～7月29日シンガポール
10月3日～10月6日台北
2025年、チューリッヒ、プラハ、ブリュッセル

その他、チャットボット、自動制御装置等
・2024年11月5日から11月10日JIMTOF2024（6日、8日）
・2025年よりシンガポール国立大学（講師）
・EXPO 2025 大阪・関西万博出展（ヘルスケアパビリオン）

4

準備：サービスを活用するためにアカウントを作成しよう

Googleアカウントを活用する（Gmail）

すでに持っているメールアドレスでアカウントを作成する

第1部：ChatGPTでプロンプト作成の基本を学ぶChatGPTの基本的な使い方の説明

なぜ生成AIで画像を作成する前に、プロンプト作成を学ぶのか？
<https://openai.com/>

1. プロンプトの質が生成画像の品質を決める

生成AIは、入力されたプロンプトを解釈し、それに基づいて画像を生成します。そのため、プロンプトが具体的であればあるほど、AIはユーザーの意図を理解しやすくなり、よりイメージに近い画像を生成することができます。逆に、プロンプトがあいまいな場合、AIは解釈に迷い、ユーザーの意図からかけ離れた画像を生成してしまう可能性があります。

2. プロンプト作成を通して生成AIの仕組みを理解できる

生成AIは複雑なアルゴリズムで動作していますが、プロンプト作成を通して、AIがどのようにテキストを解釈し、画像に変換していくのかを理解することができます。生成AIの仕組みを理解することで、より効果的にプロンプトを作成し、生成AIを使いこなせるようになります。

3. プロンプトを使いこなすことで、より創造的な画像生成が可能になるプロンプトを使いこなすことで、より創造的な画像生成が可能になる

生成AIは、単にユーザーの指示通りに画像を生成するだけではありません。プロンプトを工夫することで、AIの創造性を刺激し、予想を超えたユニークな画像を生成することも可能です。例えば、複数の要素を組み合わせたり、抽象的な表現を用いたりすることで、AIはより自由な発想で画像を生成することができます。

5

第1部：ChatGPTでプロンプト作成の基本を学ぶChatGPTの基本的な使い方の説明

ChatGPTが使えない場合...

制限はあるけど無料で活用できる、おすすめ生成AIサービス
天秤AI by GMO

<https://tenbin.ai/>



第2部：Adobe Fireflyで様々な画像を生成するFireflyの基本操作説明

<https://firefly.adobe.com/>

■ アカウントの作成

既にAdobe Creative Cloudのアカウントを持っている場合は、そのアカウントでログインできます。アカウントを持っていない場合は、無料でアカウントを作成できます。Google、Facebook、Apple、Microsoft、LINEのアカウントでもログインできます。

■ 作りたい画像のイメージを言葉で伝える

テキスト入力欄に画像を生成したい画像のイメージを言葉で記述します。これを「プロンプト」と呼びます。例えば、「夜空の下でレンガの家に帰っていく女性」のように、具体的な描写が良いでしょう。

■ 「生成」ボタンをクリックする

「生成」ボタンをクリックします。すると、AIがプロンプトを解釈し、イメージに合った画像を生成します。生成された画像は、ダウンロードして自分のデバイスに保存できます。

7

8

画像生成 AI セミナー（実践編）セミナー資料

Adobe Fireflyでイメージ通りの画像を生成する実践

画像生成プロンプト作成のポイント3選

■ 詳細な描写を心がける

プロンプトには、生成したい画像の詳細な情報をできるだけ具体的に記述しましょう。例えば、人物の年齢、服装、表情、背景、オブジェクト、色、照明、構図など、思い浮かぶ限りの要素を盛り込みます。

■ 画像サイズやアスペクト比を指定する

スケルト比をプロンプトに含めることで、用途に合わせた画像を生成できます。例えば、YouTubeのサムネイルに使用する横長の画像を生成したい場合は「16:9のサイズ」と指定します。正方形、縦長、ワイドスクリーンなど、Fireflyでは様々なアスペクト比に対応しています。

■ スタイルや雰囲気を指定する

写真、イラスト、アニメ、リアル、抽象的など、画像のスタイルや雰囲気を指定することで、よりイメージに近い画像を生成できます。例えば、「写真のようなリアルな画像」や「漫画風のイラスト」のように記述することで、AIは指定されたスタイルに沿って画像を生成します。

生成した画像の編集方法

Firefly上で直接編集する機能は限られています。しかし、Fireflyと連携しているAdobeの他のツールを使用することで、より詳細な編集を行うことができます。

■ 生成塗りつぶし（プレビュー）

画像の一部分をテキストで置き換える機能です。

■ 生成拡張

画像のサイズを拡張する機能です。

■ 生成再配色

テキストで指定した色に基づいて画像の配色を変更する機能です。

9

10

第3部：CapCutで生成画像を動画にするCapCutの基本操作説明

<https://www.capcut.com/>

■ 分割・削除

動画の不要な部分をカットしたり、複数のシーンに分割したりする操作です。CapCutでは動画のタイムラインを左右にスライドさせ、切り取りたい場所で「分割」をタップすることで動画を分割できます。不要なシーンをタップして「削除」をタップすれば、その部分を削除できます。

■ エフェクト・フィルター

動画に様々な効果を加える操作です。CapCutでは動画の速度調整、色調補正、トランジション、フィルターなどの機能があると説明しています。これらの機能を使うことで、動画の見栄えを良くしたり、より印象的な表現を加えたりすることができます。

■ テキスト・音楽

動画にテキストや音楽を追加する操作です。CapCutでは動画にテキストや字幕、BGM、効果音などを追加できます。テキストのフォントやスタイル、音楽のタイミングなどを調整することで、より魅力的な動画を作成できます。

発表

■ プロンプトの紹介

イメージを言語化できましたか？

■ 画像の紹介

イメージを画像にできましたか？

■ 動画の紹介

イメージを動画にできましたか？

11

12

その他：画像生成AI

■ ChatGPT

ChatGPTは、OpenAIが開発した対話型AIで、DALL-E 3を組合して画像生成機能も提供しています。対話を通じて画像のアイデアやプロンプトの作成ができ、無料版では1日2枚まで画像を生成できます。有料版では画像の部分的な調整や微調整が可能です。

■ Midjourney

商品的な画像生成で知られるAIサービスです。無料版は提供されておらず、有料プランの加入が必要です。他のユーザーが生成した画像を検索・参照できる機能があり、アイデアの参考にすることができます。

■ FAR.AI

独自の画像を学習させたAIモデルを作成できるサービス。自分の写真などを学習させることで、自身の写真を生成するなど、ユニークな画像生成が可能。有料サービスだが、比較的安価な価格で利用できる。

■ Clipdrop

画像生成AIというよりは、画像編集に特化したAIツール集。背景削除、画像の拡大・縮小変更など、様々な機能が利用可能。多くの機能が無料で利用できます。

■ Recraft

無料で利用できるAI画像生成・編集ツールです。ロゴやアイコンなどのデザイン制作に適しており、AI画像生成、ベクタ化、モックアップ生成などの機能を備えています。200カ国で150万人以上が利用する人気ツールで、スマートフォンアプリやAPI連携にも対応しています。

13

質疑応答

14

ありがとうございました

15

画像生成 AI セミナー（実践編）アンケート結果

参加者の属性やニーズ、満足度を把握するため、セミナー終了後にアンケートを実施しました。（未回答あり）

1. 基本情報

◆ 年齢層

・20代…2名 ・30代…4名 ・40代…3名 ・50代…2名 ・60代以上…4名

◆ どこで本セミナーを知りましたか

・チラシ…6名 ・紹介…6名 ・SNS…0名 ・その他…3名

2. セミナー全体について

◆ セミナー全体の満足度を教えてください。

・非常に満足…7名 ・満足…5名 ・普通…10名 ・やや不満…0名 ・不満…0名

◆ セミナーの内容は理解しやすかったですか？

・非常に理解しやすい…2名 ・理解しやすい…11名 ・普通…0名 ・少し難しかった…1名 ・難しかった…1名

◆ セミナーの進行ペースはどうでしたか？

・早すぎた…0名 ・やや早かった…3名 ・適切だった…11名 ・やや遅かった…0名 ・遅すぎた…1名

◆ セミナーで最も役立った（印象に残った）ものはどれですか？

▶ プロンプトの意味・大切さ、Vidu、静止画を動画にする方法 など

3. 内容について

◆ セミナーで紹介された生成AIの技術やツールについて、興味を持ったものはありましたか？

▶ Adobe Firefly、CapCut、Copilot など

◆ セミナーの内容は実務などに役立ちそうですか？

・非常に役立つ…2名 ・役立つ…5名 ・普通…6名 ・あまり役立たない…0名 ・全く役立たない…0名

4. 講師について

◆ 講師の説明は分かりやすかったですか？

・非常に分かりやすい…5名 ・分かりやすい…8名 ・普通…2名 ・分かりにくく…0名 ・非常に分かりにくく…0名

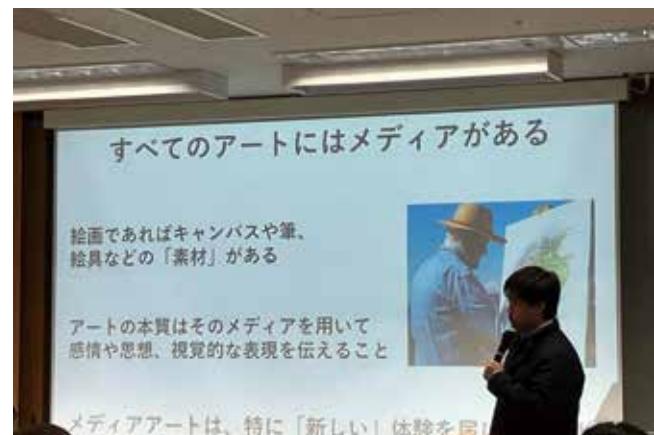
◆ 講師の対応や質疑応答の時間は十分でしたか？

・非常に良かった…5名 ・良かった…4名 ・普通…6名 ・良くなかった…0名 ・非常に良くなかった…0名

画像生成AIメディアアートセミナー（基礎編）概要

セミナー名	画像生成AIメディアアートセミナー（基礎編）
開催日時	2025年3月3日(月) 13:30～15:30
開場	松江テルサ 大会議室
参加費	無料
参加人数	27名
講師	川北 輝 氏
画像	<p>画像生成AIを使ったアート制作について、実際にアーティストとして活動している川北氏に講演いただきました。アート制作にAIを使っている知見を元にAIの活かし方、気をつけるポイントなどを解説いただきました。</p> 

セミナーの様子





What is media art ?

What is media art ?

情報を伝達する手段や内容。
光や音、映像などの
メディア・テクノロジー

What is media art ?

感覚的、知的、感情的な経験を
表現する創造的な活動や、
その成果

すべてのアートにはメディアがある

絵画であればキャンバスや筆、
絵具などの「素材」がある

アートの本質はそのメディアを用いて
感情や思想、視覚的な表現を伝えること



メディアアートは、特に「新しい」体験を届けるアート



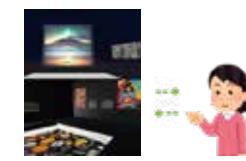
<https://www.teamlab.art/jp/e/planets/>

インタラクション

見る人の反応や行動に応じて作品が変化する



絵画作品など

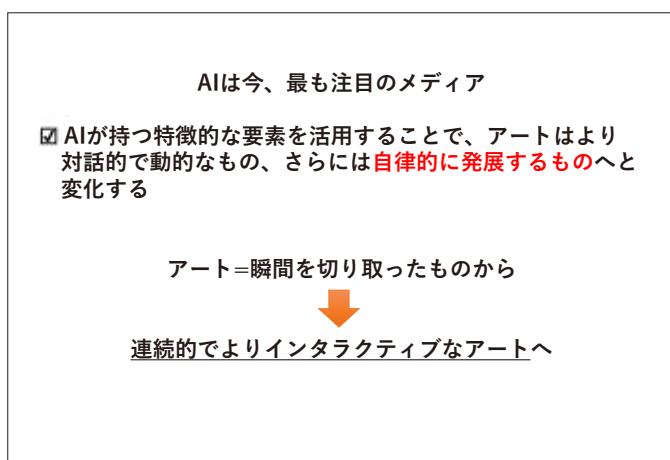
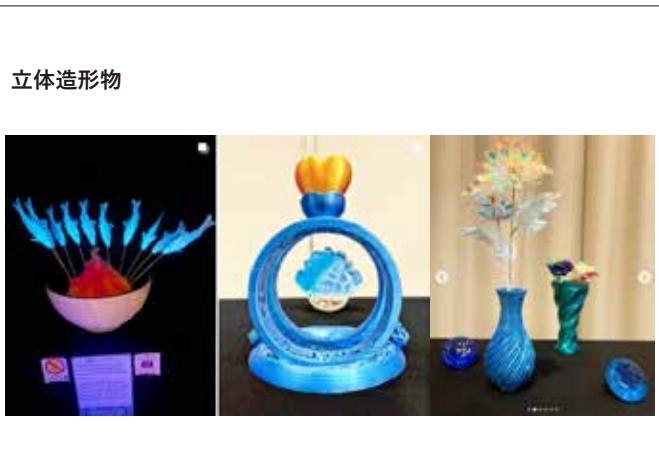


メディアアート作品

個展 川北輝のメディアアート展 in MIYAKO



主催：特定非営利活動法人いわて
アートサポートセンター
共催：宮古市・宮古市教育委員会
助成：文化庁文化振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進
事業(地域の中核劇場・音楽堂
等活性化事業)) 独立行政法人
日本芸術文化振興会
企画・制作：宮古市民文化会館 |
令和6年芸術文化事業



画像生成 AI メディアアートセミナー（基礎編）アンケート結果

参加者の属性やニーズ、満足度を把握するため、セミナー終了後にアンケートを実施しました。（未回答あり）

1. 基本情報

◆ 年齢層

・20代…4名 ・30代…7名 ・40代…4名 ・50代…8名 ・60代以上…4名

◆ どこで本セミナーを知りましたか

・チラシ…8名 ・紹介…11名 ・SNS…1名 ・その他…4名

2. セミナー全体について

◆ セミナー全体の満足度を教えてください。

・非常に満足…7名 ・満足…16名 ・普通…3名 ・やや不満…0名 ・不満…1名

◆ セミナーの内容は理解しやすかったですか？

・非常に理解しやすい…7名 ・理解しやすい…10名 ・普通…8名 ・少し難しかった…0名 ・難しかった…2名

◆ セミナーの進行ペースはどうでしたか？

・早すぎた…0名 ・やや早かった…2名 ・適切だった…22名 ・やや遅かった…0名 ・遅すぎた…0名

◆ セミナーで最も役立った（印象に残った）ものはどれですか？

▶ メディアアートの意味、一度作ったAI画像は保存しないと二度と作れない事 など

3. 内容について

◆ 『メディアアート』というジャンルをご存じでしたか。『メディアアート』についてどのような印象を受けましたか。

・初めて聞いた…21名 ・言葉は知っていた…3名 ・知っていた…0名

◆ セミナーで紹介された生成AIの技術やツールについて、興味を持ったものはありましたか？

▶ Adobe Firefly、Dream by WOMBO

◆ セミナーの内容は実務などに役立ちそうですか？

・非常に役立つ…3名 ・役立つ…8名 ・普通…8名 ・あまり役立たない…3名 ・全く役立たない…0名

4. 講師について

◆ 講師の説明は分かりやすかったですか？

・非常に分かりやすい…7名 ・分かりやすい…13名 ・普通…3名 ・分かりにくい…1名 ・非常に分かりにくい…0名

◆ 講師の対応や質疑応答の時間は十分でしたか？

・非常に良かった…6名 ・良かった…10名 ・普通…8名 ・良くなかった…0名 ・非常に良くなかった…0名

※セミナー2回目は、新規の参加者がなく、グループワークがメインでしたので、アンケートは実施しておりません。

画像生成 AI メディアアートセミナー（実践編） 概要

セミナー名	画像生成AIメディアアートセミナー(実践編)
開催日時	2025年3月10日(月) 13:30～15:30
開場	松江テルサ 大会議室
参加費	無料
参加人数	20名
講師	川北 輝 氏
実際には	実際にパソコンを操作し、コンテストに応募する作品作りをメインにグループワークを行いました。合間ではNFTの解説など行いながら、デジタルアートへの理解を深めました。また、地元のケーブルテレビにも取材に来ていただき、翌日の情報番組で紹介されました。



セミナーの様子





情景を思い浮かべて、細かく指示しよう

夕暮れの湖。静かに広がる湖面に映るオレンジと紫のグラデーションの空。湖の上にはシルエットのように浮かぶ島。手前には蓮が浮かび、その後ろで複数の漁船が穏やかな波にゆれている。夕日が水面に反射して、黄金色の輝きを描く。日本の美しい自然と静寂のひとときを切り取った情景。フォトリアル。



創作用途で考えてみよう

大まかな指示をする



ランダム性が高い



細かく指示をする

ランダム性を限定できる

抽象的な用途向き

具体的な用途向き

画像生成において重要なことは…

「我慢する力」と「選ぶ力」

※特に、選ぶ力は人間の「感性」に
もとづいている

Adobe Fireflyをもっと活用する



画面サイズ

Adobe Fireflyをもっと活用する



イラスト、絵画風なら「アート」
フォトリアルな感じなら「写真」

Adobe Fireflyをもっと活用する



構成=構図

キャラクターが横に向く構成で 「犬」を生成した場合



あなたの「夢」を画像生成AIで具現化！

Adobe Firefly を使いましょう！

30分間

コンテストに応募する作品をつくりましょう！

自分の作品の**コンセプト**を考えながらつくってみよう！

グループワーク1

自己紹介ワーク
「記者会見」

・インタビューに答える人を決める
↓

・一人ずつ順番に、インタビューを答える人の
好きなものについて聞いていく。

繰り返し

グループワーク2

「夢の記者会見」
8分間

・インタビューに答える人を決める
↓

・一人ずつ順番に、インタビューを答える人の
「夢」について聞いていく

繰り返し

個人ワーク1

(1)紙を3つ折りして立て、自分の名前を書いてください
(2)好きなものを3つ余白に書いてください

コンテンツとNFT

NFTは「Non-Fungible Token(代替不可能なトークン)」のことを指す。つまり、代え難いデジタル資産

通常のお金やビットコインのような暗号通貨は「代替可能」=1ドルは他の1ドルと交換できて、1ビットコインは他の1ビットコインと同じ価値がある

一方で、NFTは他のものと交換できない特別なデジタル資産

NFTはブロックチェーン上で発行され、デジタルコンテンツの**所有権**を記録する (著作権は譲渡されない)

所有者は一人とは限らない。所有者が増えるごとにあえて価値を低くみせる作品もある！

・デジタルアートなどのデジタルコンテンツに対する所有権を示すことができるとして話題になった

・クリエイターの新たな収入源としても期待された

・純粋なNFTアート (NFTの仕組みを活用した作品) は少ない。デジタルアートにNFTがついたものが多い

NFTのマーケットに出品する

Rakuten NFT

日本語で、無料で使用できる

クレジットカードや楽天ポイントでもけっさいできる

・NFTが売れたときなどに14%の手数料がかかる

ただし、取引には仮想通貨取引の口座開設が必要

仮想通貨: **Metamask**

さまざまな仮想通貨 (トークン) をまとめて管理できる

仮想通貨取引所→Metamask→NFTマーケット